

広報

笠置町・和束町・南山城村、3町村をつなぐ広報紙

2025

1

VOL.226



相楽東部広域連合ホームページ

水んけい



表紙写真：笠置町「雲海」

新年のご挨拶 ②～③



教育

これからの中学校部活動は ほか ④～⑥

まち・むら Topics

茶源郷まつり (和束町) ほか ⑦

安心・安全／消費者生活

交通事故防止府民運動 (笠置町) ほか ⑧～⑨

保健・福祉

保育園児入所申込み (南山城村) ほか ⑨～⑩

行政

京都サンガのホームタウンに加入

(和束町) ほか ⑪～⑭

おしらせ ⑮～⑯

ベストショット ⑰

図書室 等 ⑳





相楽東部広域連合長
南山城村長 平沼 和彦



新年あけましておめでとうございます。昨年の元旦は、能登半島地震と翌日の羽田空港での飛行機事故により多くの尊い生命を失いました。正月気分は、一気にそのムードを打消され悲劇と沈黙の世界へと一変させました。

一月十七日、三月十一日に加え一月一日も記憶から消えない日となりました。

近年の自然災害は、激甚化・頻発化・広域化しており、今後もさらに増大することが予想されています。

様々な災害に対して、まずは自助・共助により自分たちを守る事が必要です。

相楽東部広域連合では、そういった災害に備え「災害時等における総合支援に関する協定書」を締結し、共助の精神を培っています。

また、防災・減災・国土強靱化施策により、ハード面でのまちづくりを目指しています。

そして、もう一つの課題に人口減少と地方創生があります。

三町村では、昨年の人口は、西暦二〇〇〇年に比べて五〇〇〇人が、減少しています。

昨年八月の全国知事会で「地域の未来をひらく緊急宣言」として「人口減少の構造を改めるための真に効果的な施策運動を展開していくことが、希望ある未来へと繋がる道筋であり、災害に強く豊かな国を創ることになる。」と提唱されました。

相楽東部三町村でもこの事はよく理解し、各自に合った施策を展開しています。

このような取り組みに、今後とも引き続きご指導・ご協力をお願い致します。

最後になりましたが、禍のない明るい良い年でありますよう皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。



笠置町長 山本 篤志



新年、あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、令和7年の輝かしい新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、町行政の推進に対し、ご指導並びにご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて笠置町は、昨年、町制施行90周年を迎え、11月22日には、京都府知事をはじめ、多くの方々のご臨席を賜り、記念式典を開催いたしました。90年という節目にあたり、笠置町を次世代に受け継ぎ、未来へとつなげていくことが、今を生きる私たちの役目であると、改めて決意したところです。

人口減少、空き家対策、自主財源の減少による財政の逼迫、また町の賑わいの復活など課題は山積しておりますが、住民の皆様が安心して安全に暮らせる町であり続けるために、しっかりと取り組んでまいりますので、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

相楽東部3町村におきまして、相楽東部広域連合を核に、それぞれの特徴を生かしながら連携による広域行政を推進し、政策課題に取り組んでまいりますので、重ねてご協力いただきますようお願いいたします。最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念申し上げますとともに、引き続きご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。



和束町長 馬場 正実

和束町が大きく変わる、二〇二五年！



新年明けましておめでとうございます。

みなさまにおかれましては、輝かしい新春をご家族おそろいで健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。平素は、和束町行政運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

私から何よりも先に住民のみなさまにお伝えさせていただきたいのは、鷺峰山トンネルが本年二月二十四日に開通することです。四〇年にわたる悲願であった犬打峠の開通が、約三キロメートルのトンネルとなり、宇治田原町とつながることで実現します。そして、和束町健康福祉交流センターが四月に竣工し、役場周辺が大きく変わります。

和束町では、令和三年九月に策定をしました第五次総合計画を具現化するべく「和の郷 知の郷 茶源郷」の実現に向け、住民のみなさまとともに、住民協働によるまちづくりをさらに加速させてまいりたいと考えているところで、一人でも多くの方のまちづくりへの参加を期待しています。

インフラの整備が進むことは人流が加速し、また、拠点となる施設が整備されることは、町内外の方との交流も盛んになることが期待できます。相楽東部広域連合を構成する二町一村はもとより、木津川右岸地域の自治体ともさらに連携強化を図り、自然豊かな地域資源を活用し、住んで良かったと実感できるまちづくりを、地域住民のみなさまとともに推進できますようご理解とご支援をお願い申し上げます。

結びにあたり、みなさまのご健勝ご多幸をお祈り申し上げ、令和七年年頭のごあいさつとさせていただきます。



相楽東部広域連合
教育委員会教育長 岡田 善行

去年今年 貫く棒のごときもの



地域の皆様、保護者の皆様、明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

冒頭の句は、高浜虚子のもので。虚子は、正岡子規の高弟で、その流れを引き継いだ俳人です。自由律の新しい俳句に対し、伝統的な俳句の流れを尊重することに苦心します。そのような中で、新しい年を迎え、去年が今年となっても「私には一本の棒のごとくつらぬくべき大切なものがある」と詠みました。

新年の迎え方(考え方や感じ方)は、人それぞれ違うと思うのですが、虚子は自分の信念(やるべきこと)を心静かに深く考え、続けることの大切さを思うのです。虚子の一つのことに向き合う姿勢、自分の信念を貫き通す意志の強さは、大いに教育的であると感じます。

今日の社会は、めまぐるしく変化し、その中で生きる子どもたちは、時代の流れを柔軟に受け入れ、たくましく生きていかなければなりません。同時に、守り続けなければならないものもあります。

連合教育委員会としましては、どのように社会が変化しようとも子どもたちが自分を大切に、仲間も大切にする教育を継続し、感謝の心とふるさとを愛する教育を推進する所存です。

皆様には、本年も変わらぬご指導・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



取組2

和束中学校の部活動（男女の陸上部・男女のバスケットボール部・男女の卓球部・芸術部）

令和6年度：笠置中学校の部活動（男女の陸上部・女子バスケットボール部・男女の卓球部・野球部）

日頃は中学校ごとに取り組んでいる部活動ですが、両校に共通する部においては、休日を利用した合同練習を推進しています。そのねらいは、少人数によって日頃できない練習メニューに取り組めることや、地域の指導者層の拡大です。時には、プロ選手をお招きした練習会を企画し、生徒の意欲向上を支援しています。



バンビシャス奈良の選手とコーチにバスケット合同部活の指導に来ていただきました。



京都カグラライズの代表と選手に卓球合同部活の指導をお願いしました。夢の個人戦も実現！



和気あいあいの雰囲気の中での陸上部合同部活動です。時には野球部も一緒にトレーニングを。



他校との合同チームにより大会に出場しています。日頃の練習は卒業後にも活きてきます！



唯一の文化系クラブ！刺繍や絵を描くこと等、芸術全般に取り組んでいます。



取組3

連合の子どもたちに、ゆるやかに・ふるさと3町村の良さを味わってもらいたいという願いで名付けた「ゆるふる部活動」は、昨年度から小中学生を対象に実施しています。通常の部活動とは異なり「イベント型の活動」ですが、ふるさとを大切に思う心や、将来にわたってスポーツや文化に興味と関心を高めてもらうことを願い企画しています。



【マウンテンバイク体験】
和束町にあるワールドマスターズゲームズ開催予定の本格的コースを使った体験です。



【ボルダリング体験】
笠置大橋周辺にある大きな石を、頭と体をフルに使って登ります。写真はいこいの館での練習風景です。



【SUP/ラフティング体験】
南山城村の高山ダム湖で行った体験。湖面から見上げた高山大橋は絶景です。



【抹茶アート体験】
地場産業のお茶を使ったアート体験。濃茶で描く世界に一つのアート作品づくりです。

教育 これからの中学校部活動は

日本の中学校部活動をふりかえると

これまで部活動は、各部顧問(教員)の指導の下で学校教育の一環として行われ、教員の献身的な支え(勤務時間内の多くの時間を費やしていること・勤務時間外での活動も多いこと)によりスポーツ・文化振興を担ってきました。またそれ以外にも、好ましい人間関係の構築、責任感や連帯感を育成するなど多様な学びの場として、教育的意義を有してきました。

中学校部活動をめぐる国や京都府の動き(改革の背景)

しかし、国の少子化に歯止めがかからないことから、今後の部活動はこれまで同様に運営できない、また地域によっては存続が厳しいという未来想定があります。さらに、教員の長時間労働が喫緊の課題となっている中で、部活動指導が大きな業務負担ともなっています。国では、部活動の在り方に関して速やかに改革に取り組み、将来にわたって部活動が持続可能となるよう平成30年度から検討が行われています。

国は各地方自治体に対して、休日の部活動から地域への移行(展開)をはじめとする、さまざまな検討と平日の部活動については、その検討状況を踏まえて進めるよう示しています。また、その完成年度の見通しや進め方も一律には定めて、できるだけ速やかに各地域の実態にふさわしい進め方を推奨しています。

京都府は、オール京都で取り組む学校部活動の新しい活動スタイルとして、単に学校部活動を学校から切り離すのではなく、子どもたちの望ましい成長を保障できるよう、地域の持続可能で多様な環境整備及び体験機会の確保を示した指針を作成し、各自治体の取組を支援しています。

相楽東部広域連合教育委員会からのお願い

- ◇ 将来を見据えた全国的な部活動検討の中で、連合としても管内3町村の現状や学校現場の意見も参考とし、多角的な視点から検討を進めてまいります。
 - 今年度の連合としての取組状況は以下のとおりであり、在学中の中学生にとって今すぐに部活動の在り方が変わることはありません。必要に応じた情報提供などを行いながら、地域に沿った新しい形での部活動改革の検討を進めてまいりますので、今後のご協力をお願いいたします。
 - ◇ 在学生以外の特に大人世代の皆さんにとっては、部活動に対する自身の経験からの様々な思いなどがあるかと思います。今後は、将来にわたって連合の子どもたちのスポーツ・文化活動の場が保障できるよう環境整備を検討していく必要があるわけですが、地域・保護者の皆さんの協力なしには実現ができません。
- これからの検討にご協力を賜りますよう、重ねてお願いいたします。

令和6年度相楽東部広域連合の取組状況

取組1

相楽東部広域連合教育委員会では中学校の部活動を検討するために、昨年度から教育委員会の諮問機関として検討委員会を設置し、取組方針・今後の運営体制や環境整備をはじめ必要な事項の調査・審議を始めています。

※「相楽東部広域連合立中学校における部活動地域移行に関する検討委員会設置要綱」から

今年度は、小中学校の児童生徒および教職員へのアンケート調査とその分析、部活動検討に関する連合3町村の皆さんへのお知らせ等について取組を進めています。

【令和6年度の相楽東部広域連合部活動検討委員】

※敬称略 ※委員名は順不同

委員長：関口 翔平(南山城村体育協会)	副委員長：竹谷 保廣(社会教育委員会議)
委員：田邊 久成(笠置中学校)	杉本 悟(和束中学校) 橋本 恵生(笠置中学校PTA)
馬場 真弓(和束中学校PTA)	林 嘉人(連合スポーツ推進委員会)
濱 忠志(笠置町スポーツ協会)	吉田 寿(和束町スポーツ協会)



和束町スポーツ協会 『第33回和束町ソフトバレーボール大会』

12月1日(日) に和束B&G海洋センターにて『第33回和束町ソフトバレーボール大会』を行いました。

本大会は、和束町スポーツ協会主催の下、健康増進・交流の場として、回を重ね、今回で33回目となりました。

当日は、11チーム・53人もの参加をいただき、白熱した試合が繰り広げられました。ポイントが入るたびに会場から大きな歓声があがりました。



和束中学校養護教諭 小野斉恵先生が 優秀教職員として 表彰されました。

11月14日(木)、和束中学校養護教諭 小野斉恵先生が京都府教育委員会より、優秀教職員として表彰されました。

小野斉恵先生は長年にわたり、養護教諭として児童・生徒がより安心・安全に過ごせるように取り組まれてきたことが評価され、この度表彰されることになりました。



左 小野 斉恵 養護教諭
右 岡田 善行 教育長

和束町史編さんだより

第31回 大坂城に送られた門松

近年、お正月に門松を飾る家は少なくなったように思われますが、江戸時代の和束では大坂城に門松を毎年納めていました。

大坂城に門松を納めていたことを示す受取状は数多く残されており、最も古いものは慶安元(1648)年、最も新しいものは文久2(1862)年になります。古文書が残されていない年もありますが、江戸時代の間200年以上、毎年大坂城に門松を納めていたのです。古文書を見ると、年によって納めていた数に変動はありますが、杭木・割木・門松・ゆずり葉・縄・銀を納めていたことに変化は見られません。

宝永3年(1706)、和束から大坂城までは遠く、船で運んでいる途中に松の枝葉が傷ついたりして大変なので門松を納めるのをやめたいと願ったこともあるようですが、その後も途切れることなく幕末まで納めています。また、木屋から船で門松などを運んでいたことも古文書からわかります。

和束の歴史には奈良や京都が登場することが多いですが、大坂と和束にも関わりがあったことを示す面白い事例です。

☎ 相楽東部広域連合教育委員会生涯学習課 和束町史編さん室

☎ 0774・74・8952 HP <https://www.union.sourakutoubu.lg.jp> (和束町史編さん室)



慶安元年(1682) 松かざり受取状(個人蔵)



まち・むら TOPICS



もみじまつりの様子

笠置町

もみじまつり

11月24日(日)、府立笠置山自然公園のもみじ公園で「もみじまつり」秋色の祭典」が開かれました。琴と尺八のステージや折り紙イベントを楽しむ人、地元特産品の販売会を訪れる人、笠置町応援キャラクター「笠やん」と触れ合う子どもたちなど、色付きが見頃を迎えた紅葉の下、たくさんの来場者で賑わいました。

また、11月1日(金)〜30日(土)の1ヶ月間、もみじ公園では紅葉ライトアップがおこなわれ、たくさんの方が訪れました。



フィナーレの花火



保育園児の歌の発表

和束町

茶源郷まつりが行われました

11月23日(土・祝)、和束運動公園とその周辺施設にて、茶源郷まつりが開催されました。当日は、模擬店や体験ブース、保育園児や小学生の発表などが行われました。また、茶源郷まつりにて初めての催しである「光のコース」で会場内をやさしい光で照らし、ファイナーレには花火が打ち上げられました。当日は、多くの方にご来場いただき、催しとともに大いに盛り上がりしました。



寄附企業のご紹介

法人名 株式会社NEXT ONE
本社 東京都渋谷区渋谷3-3-5 NBF渋谷イースト3F
事業内容 障害者雇用支援事業、プラットフォーム事業 等
寄附年月日 令和6年10月25日
寄附額 10万円
寄附対象事業 企画推進事業



寄附企業のご紹介

法人名 中央商工株式会社
本社 大阪府大阪市旭区大宮4丁目22番1号
事業内容 電気工事、管工事、消防施設工事 等
寄附年月日 令和6年10月23日
寄附額 10万円
寄附対象事業 茶振興対策事業

南山城村

企業版ふるさと納税 寄附企業のご紹介

中央商工株式会社様・株式会社NEXT ONE様
中央商工株式会社様・株式会社NEXT ONE様から、企業版ふるさと納税制度を活用してご寄附をいただきました。

今回賜りましたご支援を糧に、これからも本村発展のため努めてまいります。



110番通報の適切な利用の促進

◆1月10日(金)は「110番の日」
緊急通報110番、

事件ですか? 事故ですか? ~

110番通報は、緊急に警察官を派遣するための電話です。

しかし、110番通報のおよそ4割が、いたずら・間違い電話や緊急性のない相談・問合せでした。

事件や事故などは、迷わず「110番」

急を要さない相談や問合せは、

「最寄の警察署」または「警察総合相談室(＃9110)」

※警察総合相談室は、平日の午前9時~午後5時45分のみ

・緊急事案に迅速に対応するため、110番通報の適正な利用をお願いします。

問 京都府木津警察署

☎0774・72・0110



元南山城村消防団 副団長
木村宣氏に「瑞宝単光章」が
受章されました。(南山城村)

11月18日(月)、南山城村役場会議室にて、令和6年6月にお亡くなりになられた木村宣氏への叙勲伝達式を執り行いました。

南山城村消防団員として36年6ヶ月在籍し、副団長として4期8年活躍され、地域防災の発展に尽力されました。

生前のご活躍と功績に敬意を表し、感謝を申し上げます。

この度は誠にありがとうございます。

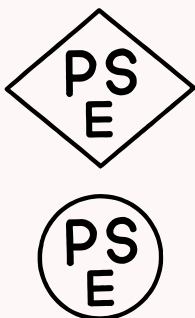


左から中嶋副村長・柴垣団長・木村恵美子さん(妻)・島田副局長・平沼村長



家電製品を安全に使うために知っておくべきこと

当センターにも熱風機から発火してしまい、やけどをされ、実際に製品事故の被害にあわれた方から、事故が起こった際(火災・被害などを含む)の事故品の取扱や手順などをマニュアル化し、啓発してほしいとの要望が寄せられています。特に、私たちの生活は、家庭用電化製品抜きには成り立ちません。近年、多くの消費者は、ネット通販を利用していますが、ネット通販で購入した家電製品が発火し、やけどをした、家を焼損したということが実際に発生しています。そのようなことを無くすためにも、まず、安全な製品を選ぶことが大切です。そのためには取扱説明書を大切に保管し、何かあった時に確認できるようにしておきましょう。また、左記のPSEマーク(特定電気用品(116品目)と特定電気用品以外の電気用品(341品目)(341品目)を確認してみてください。



このPSEマークは、電気用品の製造や輸入、販売を事業として行う際の手続きや罰則を定めた「電気用品安全法」に則り、生産された製品に表示されています。

特定電気用品(116品目)

特定電気用品以外の電気用品(341品目)

特定電気用品(116品目)と特定電気用品以外の電気用品(341品目)、それとは別にリコール届が出されているのを知らずに、他人から製品を譲り受けたり、実家の製品を持ち出して使うこともあるかもしれません。その場合、消費者庁のリコール情報(相談先情報やリコール情報のリンクも掲載)をぜひ確認してください。そして、事故にあわれた場合は、メーカーや行政機関に知らせるとともに、近くの消費生活センター等にも相談しましょう(同種の事故情報が集まることでリコールにつながり、被害の拡大防止につながります)。

消費生活の相談や苦情はお気軽に相楽消費生活センターへ(電話または来所)

☎0774・72・9955(ナーキョウキョウGOGOー)

※消費生活ホットライン ☎188(いやや)番もご利用ください。

相談は無料です。秘密は守ります。

日(金)(祝日・年末年始を除く) 午前9時~正午・午後1時~4時
所 木津川市木津上戸15 相楽会館1階 京都府木津総合庁舎東隣

(JR木津駅東口から徒歩約5分)



笠置キャンプ場での啓発活動



国道163号での注意喚起



年末の交通事故防止府民運動における 啓発活動（笠置町）

12月2日（月）、国道163号線沿いと笠置キャンプ場にて年末の交通事故防止府民運動に伴う街頭啓発を行いました。当日は、笠置町交通安全対策協議会委員とともに、運転手へハンドプレートでの注意喚起やキャンプ場利用客へ啓発物品およびチラシを配布するなど、効果的に取り組むことができました。

保健・福祉



その④ 心房細動を ご存じですか？



胸のざわつくような動悸や不規則な心拍が続き、来院する患者さんがおられます。心房細動によく見られる症状です。一方、心房細動の約4割の方には症状がありません。

心房細動の患者さんは日本で100万人以上とされています。心臓が正常の規則正しいリズムではなく、全く不規則に拍動する状態です。心臓を動かす電気刺激が心臓の一部（心房）で迷走し、心房が痙攣してしまふ不整脈です。

心房が痙攣すると中の血液がよどんで、血の塊（血栓）ができやすくなります。この血の塊が血流に乗って脳の血管を詰まらせると、脳梗塞を引き起こします。

心房細動の患者さんで以下の条件に当てはまる方は、重症の脳梗塞を起こす危険性があり、血栓を予防する抗凝固薬が薦められます。
①75歳以上②高血圧③糖尿病④心不全⑤以前に脳梗塞を起こしたことのある方

心房細動を根治する「カテーテルアブレーション」治療の成績が向上しています。カテーテルという細い管状の器具を血管から心房内に挿入し、熱や冷却、あるいはパルスフィールドという電場を用いて部分的に変性させ、迷走する電気刺激を遮断する治療です。

心房細動は進行性の病気とされます。7日以内に止まる発作性心房細動から7日以上続く持続性心房細動、さらに1年以上続く長期持続性心房細動へと進む傾向があり、進行すると根治しにくくなります。

発作性心房細動は1回のアブレーション治療で8割以上、2回以上の治療で9割以上根治できると報告されています。一方、持続性心房細動の根治率は7〜8割、長期持続性心房細動が1回の治療で治るのは3〜4割です。症状のない心房細動を見つけるにはどうすれば良いのでしょうか？

年1回健診で心電図や聴診を受けることは、心房細動を見つける上で役立ちます。

高血圧や糖尿病、睡眠時無呼吸症候群が心房細動の危険因子です。治療を受けることも、通院の際に聴診を受けてください。

かかりつけ医に脈の触れ方をチェックしてもらい、月1回程度脈をとってください。

不整脈を検知する血圧計やアップルウォッチ等も診断のきっかけとして有用です。

医療法人平田内科医院

平田理佳



保育園児入所申込み(南山城村)

令和7年度南山城保育園入所申込みの受付を次のとおり行います。

保育園は、保護者が就労しているなど、家庭で保育ができない状態にある乳幼児を保護者にかわって保育することを目的とする施設です。4月1日からの保育を希望される方および継続を希望される方もお申込みください。
※継続の方は、年明け以降に実施する現況届にて意向確認をおこないます。

入所申込み方法

入所を希望される方は、南山城保育園および南山城村税住民福祉課(ホームページ)に置いてある「支給認定申請兼入所申込書」に必要事項を記入の上、提出をお願いします。記入等、不明な点については下記までお問合せください。(申込書の配布は1月15日(水)からの予定です。)

期 1月22日(水)～2月25日(火)(土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)

問 南山城保育園・南山城村税住民福祉課

児童クラブ申込み(南山城村)

令和7年度児童クラブ申込みの受付を次のとおり行います。

核家族化が進んでいるなかで、両親の共働きも増加しています。南山城村では、放課後、保護者が帰宅するまで、小学生の児童が楽しい集団生活を過ごすことで、学校生活と家庭生活を結びつける役割を果たしながら、同時に児童の健全育成をはかることを目的として、児童クラブを開設しています。

対 南山城小学校に在学する児童のうち小学校1～6年生で次の条件に該当する児童

- ・保護者の就労により、昼間保護者がいない児童
- ・保護者及び家族が病気又は看護のため、適切な家庭教育を受けられない児童
- ・その他特に必要と認める児童

期 下校時から午後6時(学校休業中は原則午前8時30分～午後6時)

開設時間 ただし、日曜日・祝日・年末年始(12月29日～1月3日)は休みです。

なお、村長が特に必要と認めたときは、開設日または開設時間を変更することがあります。

費 月額 5,500円(おやつ代・保険料含む)

所 南山城村児童クラブ ☎0743・93・3720(南山城保育園2階地域支援交流室)

南山城村第2児童クラブ ☎080・8309・3886(南山城村農村婦人の家1階和室)

申 南山城村税住民福祉課および各児童クラブに置いてある「申込書」に必要事項を記入の上、提出をお願いします。
(申込書の配布は1月15日(水)からの予定です。)

期 1月22日(水)～2月25日(火)(土日祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)

所 各児童クラブ・南山城村税住民福祉課

問 保育園児入所申込み・児童クラブ申込みの問合せ

南山城村税住民福祉課 ☎0743・93・0103 ☎ FAX0743・93・0444

相楽休日応急診療所の診療体制

当日電話予約制です

受付時間	午前8時30分～午後0時30分
診療時間	午前9時～

症状によって診察できない場合や京都山城総合医療センターを紹介する場合があります。

問 相楽休日応急診療所(相楽会館内)

☎0774・73・9988 ☎

2月の診療科目は次のとおりです。
(急に変更になる場合があります。)

月 日	診療科目
2月 2日(日)	内科
9日(日)	内科・小児科
11日(火・祝)	内科・小児科
16日(日)	内科
23日(日)	内科・小児科
24日(月・祝)	小児科

※1月分については広報れんけい12月号をご覧ください。